

<ハザードマップの訂正とお詫び>

市民の皆さんに配布した「太宰府市ハザードマップ 保存版 令和4年3月」の避難所一覧の記載に誤りがありました。

関係する地域の皆さんをはじめ、市民の皆さんに混乱と迷惑をお掛けしたことを、心よりお詫びします。梅雨時期を迎えるにあたり、再度、避難経路の確認をお願いします。

今後とも、安全・安心のまちづくりの推進に努めます。



施設名称	住所	電話番号	災害種別			掲載ページ
			風水害	土砂災害	地震	
○ 指定緊急避難場所 ● 指定避難所						
(誤) ○ 松川運動公園グラウンド	御笠5-268-1外	—	○	—	○	19
(正) ○ 松川運動公園グラウンド	御笠5-268-1外	—	—	—	○	19
(誤) ○ 北谷運動公園	北谷941-1外	923-6321	○	—	○	17
(正) ○ 北谷運動公園	北谷941-1外	923-6321	—	—	○	17
(誤) ● 水城ヶ丘公民館	水城 6-18-11	—	×	×	○	20
(正) ○ 水城ヶ丘公民館	水城 6-18-11	—	×	×	○	20

施設名称	住所	電話番号	災害種別			掲載ページ
			風水害	土砂災害	地震	
○ 指定緊急避難場所 ● 指定避難所						
(誤) ○ 太宰府歴史スポーツ公園	吉松4-305-1外	921-1132	—	○	○	24
(正) ○ 太宰府歴史スポーツ公園	吉松4-305-1外	921-1132	—	—	○	24

施設名称	住所	電話番号	災害種別			掲載ページ
			風水害	土砂災害	地震	
(誤) 福岡国際大学・福岡女子短期大学体育館	五条4-16-1	922-4034	○	○	○	22
(正) 福岡女子短期大学体育館	五条4-16-1	922-4034	○	○	○	22

災害への備えについて

6月に入りまして、今年も梅雨のシーズンがやってきました。昨年は、8月11日から19日にかけて、8月1カ月間の平常の3.5倍を超える雨量を記録、福岡県内では5年連続で大雨特別警報が発令されるなど、局地的に降る雨が心配されます。

そこで、広報だざいふ6月号では『防災特集』といたしまして例年以上に紙面を割き、市民の皆様にあらためて防災について考えていただくことといたしました。

4月に皆様にお配りしました「太宰府市ハザードマップ」を参考に、ご自宅の近くにある避難所を確認し、地図を見ながらご家族で避難経路を話し合っただき、避難する際に必要な「非常時持出袋」の準備、平時から実際に避難するまでの行動をまとめた「マイタイムライン」の作成など、災害に対する備えをお願いしたいと考えています。

その「太宰府市ハザードマップ」は、土砂災害警戒区域のほか、御笠川に想定最大規模(24時間で966mm)の雨が降った場合を想定して作成しておりますが、この5月に県が管理する中小河川(市内では鷺田川、大佐野川、山の神川が該当)が洪水浸水想定区域に追加されることとなりました。また複数の修正箇所も見つかったところですので、ぜひともご確認ください。

作成したばかりのハザードマップに変更が生じることとなりますが、出水期を前にすみやかに市民の皆様にお知らせすべきであると考え、ただちに該当する地域の「洪水ハザードマップ」を追加して作成し本紙に挟み込んでおりますので、ぜひともご確認ください。

今後についても、防災にかかわる情報は特にスピーディーに公表し、市民の皆様の安心安全に努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

太宰府市長 楠田 大蔵



洪水浸水想定区域追加指定(令和4年5月追加指定分)により太宰府市洪水ハザードマップを作成しました!

問い合わせ 防災安全課 防災対策係 ☎内線519

3月末に配布したハザードマップ

広報だざいふ6月号に折り込んである追加のマップ

5月27日に、福岡県より水防法に基づく想定最大規模降雨(966mm/24h、1000年に一度クラス)を前提とした洪水浸水想定区域が新たに指定されました。今回の指定対象河川となるのは鷺田川、大佐野川、山の神川の3河川で、洪水浸水想定区域図に新たに加わることから、早急に太宰府市ハザードマップ(令和4年5月追加指定分)を作成しました。

今後とも土砂災害警戒区域、浸水想定区域などに変更があった際には、すみやかに市民の皆さんにお知らせします。

5. 避難場所・避難経路の確認

避難場所・経路を知らないと慌ててしまい、二次災害に遭う危険性もあります。避難所と経路は複数選び、経路沿いの危険箇所も確認しておきましょう。

◆災害に備えて登録・確認しましょう！

【dボタン広報誌】

KBCテレビ1チャンネルのdボタンは、梅雨の大雨や台風期の災害に関する情報、新型コロナウイルス感染症、その他暮らしに役立つ情報をお伝えしています。

特に梅雨期は、本市から災害に関する情報や避難に関する情報をタイムリーに提供していますので、災害の状況の周知や避難のタイミングなどに役立ててください。



dボタン広報誌の画面イメージ

【災害配信サービス(V-net)】

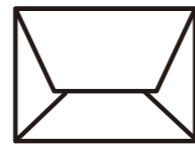
本サービスは、災害時の情報を自宅の固定電話、ファックスに直接配信するサービスです。登録者全員に6月3日(金)、試験配信を行います。登録内容を変更した人や試験配信が受信できなかった人、新たに登録を希望する人は、連絡をお願いします。未登録の人は「自らの命・家族の命を守る大切な情報」ですので、必ず登録しましょう。

(試験発信元の電話番号は、ナビダイヤル「0570(095)999」。)



【防災メール・まもるくん】

県から災害時の情報をメールでお知らせする配信システムです。二次元コード、下記アドレスからも登録できます。
✉ mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp
空メール送信後、返信メールを操作して登録



◆避難行動要支援者の手助けについて

災害が起きた時、自力の避難や災害・避難情報の入手が困難な人(=要支援者)が、近所や隣組から支援を受けられるように名簿を更新しています。要支援者を地域全体で支えていこうと、市、自治会、民生委員・児童委員の団体が連携した体制づくりを進めています。日頃からの見守りや情報提供は、要支援者を手助けすることにつながります。皆さんの善意の力で、地域コミュニティで支援の輪を広げましょう。支援者としての依頼があった時は、協力をお願いします。



梅雨時期を前に 災害に備えましょう！

問い合わせ 防災安全課 防災対策係(☎内線519)

県内では5年連続で大雨特別警報が発令され、本市では、昨年8月11日～19日の豪雨で815.5mmの降雨があり、土砂災害警戒区域と御笠川浸水想定地域に、「避難指示(警戒レベル4)」を発令しました。毎年やってくる梅雨を前に、災害への準備と対策を忘れずに、自分と家族の命を守りましょう。

平成15年豪雨災害時の様子



土石流が流れる三条区



浸水する通古賀の落合橋周辺

◆今できる風水害対策

気象情報や避難情報をあらかじめ入手することに加え、次の準備をしておきましょう。

1. 「マイ・タイムライン」を作成

安全確保に必要な行動は、家族構成や生活環境などにより異なります。自分の状況に合った避難計画を時系列にしたマイ・タイムラインを作りましょう。あらかじめ家族と「いつ・何をするか」を話し合い、避難のタイミングを逃がさないよう準備しておきましょう。

2. 情報の入手

情報入手のために複数の手段を準備しておきましょう。特に、市・県の情報配信サービスへ登録し、市ホームページ・SNS・「dボタン広報誌」の利用や防災関連アプリをダウンロードしておきましょう。停電時に便利なラジオと予備電池の準備も忘れずに。

3. 非常時持出品準備

避難時にすぐに持ち出せるよう飲料水・食料や個人の必需品などをリュックに入れた非常時持出品を準備しておきましょう。



4. 自主避難所

市のハザードマップには、洪水浸水想定区域(L1・L2)、土砂災害警戒区域、警固断層などを掲載しています。リスクのある地域やその周辺、低い土地に住む人や単身高齢者のために、市は自主避難所3箇所<太宰府館、プラム・カルコア太宰府(中央公民館)、総合体育館(とびうめアリーナ)>を開設していますので、早めの避難を心掛けましょう。

